



東京科学大学  
認定ベンチャー  
SCIENCE TOKYO VENTURE

認定ベンチャー25号



# 合同会社アグリズム AGrhythm LLC

## 見えない内なる「リズム」を、確かなるアクションへと変換

### Sensing the Invisible "Rhythm of Life"

私たちのカラダの内なるところで、絶えず刻まれている、それぞれの「リズム」

同じように、生きとし生けるもの、それぞれが発するリズムから、見えない何かを感じ取れば…そこから、私たち「アグリズム」は船出しました。

微生物の群れが織りなすパターン、作物や環境が発する微かな変化の兆し — 従来の分析技術が見過ぎてきたこれらの情報には、健康・品質・安全を左右する重要なシグナルが潜んでいます。こうしたシグナルを誰もが活用できる定量的な指標へと変換して、医療・食品・農業の現場に、新しい「ものさし」を届けることが私たちのミッションです。

## パターンセンシング技術

### Pattern Sensing Technology

分析データ全体を「パターン」として扱い、個々の成分を同定せずに対象の状態を構造として直接捉える — これが当社の一貫した技術思想です。この思想を微生物群集の解析に展開したGSPS、空間・映像・スペクトル情報に展開したMDPSの2系統で、6件の特許出願による知財保護体制を構築しています。

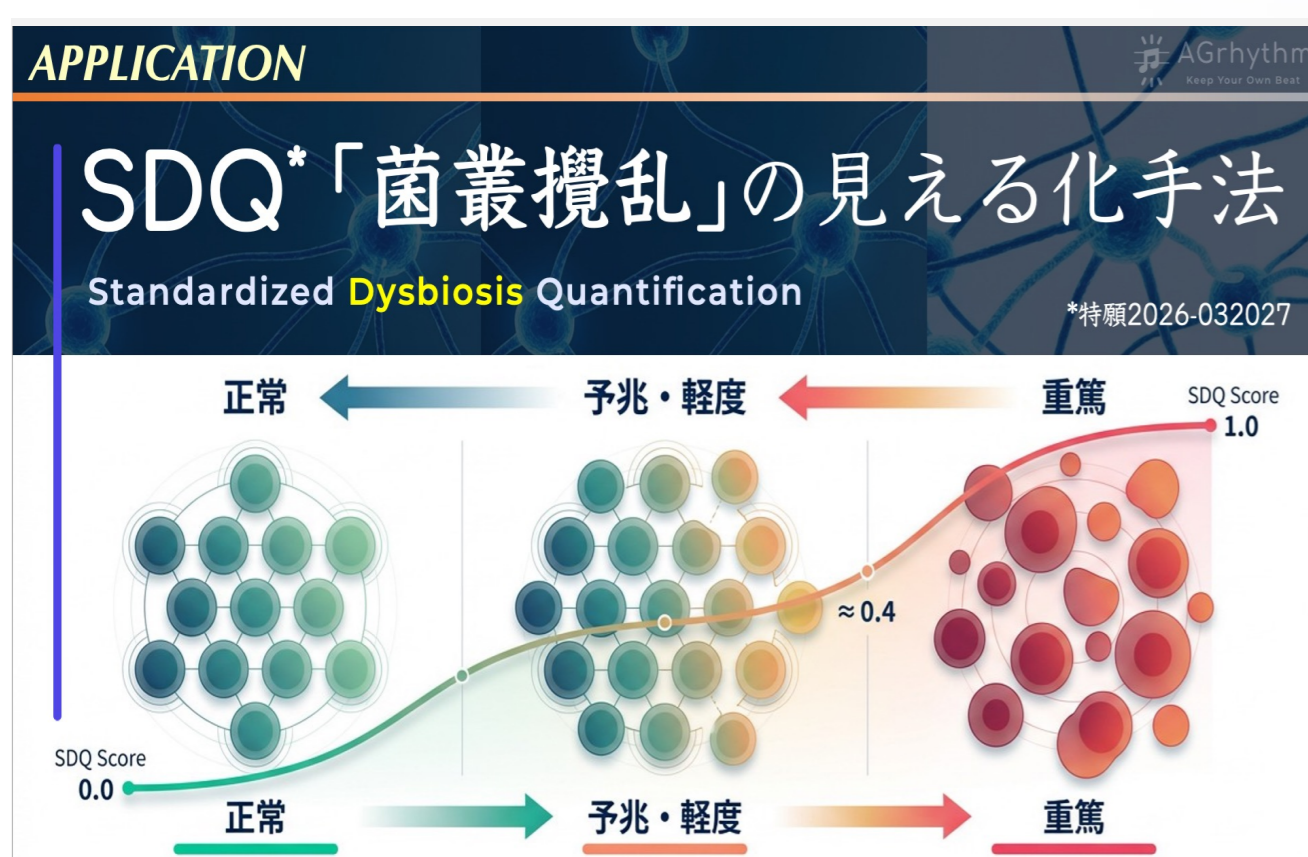
SDQ — GSPSの応用技術で、細菌叢の「逸脱：ディスバイオシス」を連続的に定量可能に。

HYPER MDPS — スペクトルイメージングを活用し、農業現場において「匠のシナリオ」を再現する、MDPSベースの生産クオリティ追跡技術（今後の開発を想定）。

## 東京科学大学とのつながり

創業者：森 健一（CEO）は、東京医科歯科大学（医学部保健衛生学科検査技術学専攻：中退）を経て、後に東京工業大学大学院（イノベーションマネジメント研究科 技術経営専攻）を修了。技術経営専門職修士（MOT）。東京科学大学の起源となった両大学、双方に在籍した経歴を有しています。

起点となる研究成果： 当社の基盤技術であるバイオパターンセンシング法（BPS）は、農林水産省国家プロジェクト（2005–2007年）における、東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科との共同研究をその端緒としています。その後、20年以上の研究開発を経て、現在のMDPS/GSPSプラットフォームへと進化を遂げてきました。



### 【企業概要】

会社名：合同会社アグリズム 所在地：千葉県松戸市

代表者名：森 健一 設立年月日：2023年7月31日

事業内容：パターンセンシング技術を基盤とする、新たな可視化技術の開発と社会実装

ウェブサイト：<https://agrhythm.com>